

広島(6月)皮切りに全国10会場

補修・補強フォーラム 2026

J C M A

この議論を深める。
 皮切りとなる中国フォ
 ーラムは、中区加古町の
 JMSアステールプラザ
 を会場に定員1200人
 を見込み、2日間で延べ
 10人の講師が登壇する。
 京都大学の宮川豊章名誉
 教授、近未来コンクリー
 ト研究会の十河茂幸代
 表、広島工業大学の竹田
 宣典教授らの学識者に加
 (8月19日、20日)ニッ
 ヨール▽四国(8月
 26日) 松山市民会館▽
 北海道(9月17日)札幌
 市生涯学習センター▽東
 海(9月30日)ウインク
 あいち▽新潟(10月14日)

コンクリートメンテナ
 ンス協会(徳納剛会長)
 は、「コンクリート構造物
 の補修・補強に関するフ
 ォーラム2026」を
 フラ長寿命化を支える維
 持管理技術の最前線」
 を6月22日、23日の中国
 フォーラム(広島)を皮
 切りに全国10会場で開催
 する。参加は無料で、中
 国・近畿・九州・東京の
 4会場は2日間の日程。
 現在、協会HPから各会
 場への参加申し込みを受
 け付けている。

現場では、技術者不足や
 維持管理コストの問題が
 深刻化しているほか、補
 修・診断技術の進展にも
 関わらず実務での適用が
 十分に進んでいないこと
 も課題となっている。
 今回の全国フォーラム
 では、最新の維持管理技
 術や補修手法の解説に加
 えて、現場で直面する具
 体的な問題を取り上げ、そ
 の解決策を共有。学識経
 験者や国土交通省、高速
 道路・鉄道事業などから
 多彩な講師を招き、維持
 管理の現状と将来像につ

て最新情報と実務のヒ
 ントを得られる貴重な機
 会となるよう努める。ゼ
 ひ参加してほしい」と呼
 びかけている。
 広島フォーラム以降の
 日程・会場は次の通り。
 ▽近畿(7月1日、2
 日) 大阪市中央公会堂
 ▽九州(7月29日、30日)
 福岡国際会議場▽東京
 (8月19日、20日)ニッ
 ヨール▽四国(8月
 26日) 松山市民会館▽
 北海道(9月17日)札幌
 市生涯学習センター▽東
 海(9月30日)ウインク
 あいち▽新潟(10月14日)

400万円(同15・3%
 増)となった。安芸区は
 東部地区連続立体交差事
 業(10億4300万円)、
 佐伯区は鈴峰園認
 許(1億2700万円)など
 に取り組みとしている。
 度に完成した直轄土木工

区など6900mの下水道
 管渠布設(3億4300
 万円)、佐伯区は鈴峰園認
 許(1億2700万円)など
 に取り組みとしている。
 度に完成した直轄土木工
 事(10億4300万円)など
 に取り組みしている。
 度に完成した直轄土木工

南区

8月



計金額が3億3
 件については